

学校運営協議会 活動紹介

中学生が堂々と自分の故郷への思いを述べる姿から、地域には未来を担う頼もしい子どもたちがいることを感じました。

関市立小金田中学校 「ふるさとミーティング」～住み続けられるまちづくり～

小金田中学校では、美濃地区子ども応援会議（6月開催）の際に、「ふるさとミーティング」が行われました。このふるさとミーティングでは、中学生がごみ拾いや奉仕活動等、地域で働いた経験をもとに、「自分たちの住む地域をよりよくしていくための方法」について提案し、子ども応援会議の参加者や学校運営協議会の委員の方とともに交流の場がもたれました。

登下校のとき、家の前を通る生徒のみなさんに今までも挨拶をしてきましたが、こうやってみなさんと関わるようになったことで、「誰かな？」って顔をしっかりと見るようになりました。



僕たちもふるさとのためにできることを考えていきたいです。

郡上市立白鳥中学校

「生徒執行部 学校運営協議会と語る会」～地域を持続可能にするために～

白鳥中学校では、第1回学校運営協議会において「地域を持続可能にするために」をテーマにした熟議と「生徒執行部 学校運営協議会と語る会」が行われました。語る会では、委員の方が生徒たちに積極的に質問をされ、生徒の思いや考えを共有されました。

熟議

地域づくりの一員として、参画・貢献できるとはどのような姿だろう。



今は、地元に残りたいという子が増えている。

スキルを高めるために外の世界も見て地域に貢献する子になってほしい。

語る会

白鳥のどんなところが好きですか？



豊かな自然がいっぱいあるところです。

地域の人に挨拶をすると、必ず挨拶がかえってくるところです。

郡上市立大中小学校

「おお!みんな なかよし大中小だ!」～地域住民へのチラシの配付～

郡上市の小中学校(高校も)は、「コミュニティ・スクール」という仕組みに変わっています。

コミュニティ・スクールとは、社会総がかりで教育の実現をめざす、「地域とともにある学校づくり」に有効なツールです。

みんななかよくなると
どんないいことがあるの?



地域と学校が連携し、ふるさとの子どもたちのために取り組んでいくことが持続可能な地域づくりにつながっていきます。

大中小学校学校運営協議会では、チラシを作成し、地域住民に配付することで、CS(コミュニティスクール)や学校の取組が多くの地域の人たちに周知されるように工夫して取りまわされています。



【ご参加ください】生涯学習・社会教育総合推進研修会 WEB 開催

日時 令和4年11月16日(水曜日)14時00分～16時00分(※受付13時30分～)

テーマ 子どもを核とした地域づくり

～つながり、つなげる、地域づくりを担う人材とともに～

ファシリテーター：環境生活政策課生涯学習企画監 石井 幹也

パネラー (公財)岐阜市教育文化振興事業団 桐木 博俊 氏
前岐南町中央公民館主事 杉山 善朗 氏
安八町立結小学校教諭 中原真奈美 氏



【ご活用ください】地域づくり型生涯学習講座コーディネート事業

こんなことにお困りではありませんか?

- 「人づくり・地域づくり」を目的とした講座をどう企画したらいいのだろうか。
- 参加者が楽しく主体的に活動しながら学ぶことができる講座を企画したいなあ。
- 講座参加者やサークル活動者に地域づくり活動へ参画してもらうために、いい方法はなかなあ。

地域住民等を対象とした「地域づくり型生涯学習」講座を実施する団体を対象に、講座の開催を支援する講師又はコーディネーターを派遣します。



【情報提供をお願いします】学校運営協議会の取り組み

美濃地区では、今年度すべての小中学校でCSをスタートし、学校運営協議会を中心に地域と学校が連携し、ふるさとの子どもたちの育成に向けてさまざまな取組をされています。そんな取組をこの社会教育だより「つなぐ」で紹介させていただけないでしょうか。

ぜひ、いろいろな活動をみなさんと共有していきたいと考えます。ぜひ情報をお寄せください。

